

議会活動レポート



議会ふれあいミーティング語ら座あ 市民の意見のまとめを報告

令和元年度 議会ふれあいミーティング語ら座あ の意見交換会「みんなで考える未来の菊川」。各会場で出された意見をまとめました。

皆様の意見をまとめたものは、各地区センターで地区別の結果を掲示、執行部へ提出しました。また、市議会・各委員会の活動に生かして参ります。

議場にタブレット初登場 ～議案などをペーパーレス化～

議会改革の一環で、タブレットを導入後、はじめての議会となる12月議会。全議員が議場でタブレットを活用し、初のペーパーレス議会となりました。今後、議会資料は電子化され、ペーパーレスが進みます。また、資料は議会後も蓄積され、データベースとしても活用していきます。

政策討論会の提言

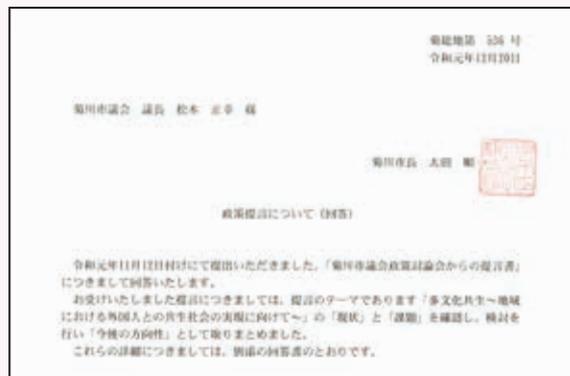


地域における外国人との共生社会の 実現に向けた提言書を提出

11月12日、今年度に政策討論会でまとめた政策提言書を太田市長に提出しました。

全議員が参加する政策討論会で4月から研究してきた「多文化共生」に関して、全体の意見をまとめた提言書は、情報発信の多言語化や外国人対応の行政サービスの明確化などの5項目となっています。

※提言書は、市ホームページの市議会のページに掲載しています。



提言に対する市からの回答

12月20日、政策討論会の政策提言に対する回答書を市長から受けました。

内容は、情報発信について茶こちゃんメールの一部英語・ポルトガル語送信が既に始まっていること。外国人にも伝わりやすい「やさしい日本語」を心がけていくこと。令和2年3月から東館2階(地域支援課内)に平日8時15分から17時まで「外国人住人相談窓口(仮称)」が開設されることなど、提言が生かされ、市の多文化共生の前進が感じられました。